東京大学大学院情報学環 准教授又は講師 公募要項
(情報通信技術政策分野)

1. 職名及び人数：准教授又は講師 1 名
2. 採用予定日：2024 年 4 月 1 日（予定）
3. 任期：2 年（更新なし）、試用期間は採用日から 14 日間
4. 勤務地：東京都文京区本郷 7-3-1 本郷キャンパス
5. 所属：東京大学大学院情報学環
6. 専門分野：情報通信技術政策、特に IoT(Internet of Things)、スマートシティ、コンピュータ・ネットワーク、オープンデータ、情報セキュリティ、5G、デジタル放送などの技術の普及及びそれらを活用した社会課題の解決、産業政策、データ戦略などの政策実務
7. 業務内容：学生（大学院生）の教育及び研究指導に携わり、専門分野の研究に従事すると共に、各種校務を担当する。
8. 就業時間：専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。
9. 休日：土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
10. 休暇：年次有給休暇、特別休暇、病気休暇等
11. 待遇：
 - ・ 東京大学の規定に基づき、学歴、職務、経験等を考慮して決定する。
 - ・ 昇給制度あり。
 - ・ 諸手当：賞与（年 2 回）、通勤手当（原則 55,000 円まで）のほか、本学の定めるところによる。
12. 社会保険等：文部科学省共済組合、厚生年金保険、雇用保険加入
13. 応募資格：
 - 1) 情報通信政策又は情報通信技術を専門とすること。
 - 2) 修士の学位を有するか、又はこれと同等の研究業績を有すること。
 - 3) 情報通信技術や情報通信産業に関する政策実務に、10 年以上携わった経験を有すること。
 - 4) 産官学が連携した実践的な取組みの実績を有すること。
 - 5) 日本語での授業・研究・校務担当が可能であること。
14. 提出書類：
 - 1) 履歴書（高校卒業から記載し、写真貼付のこと）
 - 2) 業績リスト（例えば、著書、論文、口頭発表、展示、実務業績などに適宜分類すること）
 - 3) 主要研究業績 3 点以内（著書、論文掲載誌又はその抜刷等）
 - 4) これまでの研究・教育実績に関する概要説明（日本語で 2000 字程度、又は英語で 1000 語程度）
 - 5) 今後の研究・教育に関する計画（日本語で 2000 字程度、又は英語で 1000 語程度）
 - 6) 応募者に関して所見を伺える方 2 名の氏名・所属・電話番号・電子メールアドレス

※ 1)については「東京大学統一履歴書フォーマット」を使用すること。

→<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>

15. 応募締切：

2023年12月25日（月）必着

書類選考の上、対面又はオンラインで面接を実施することがある。2024年1月に行う予定である。なお、対面面接を行う場合、それに係る交通費・宿泊費は個人負担となる。

16. 書類送付先及び問い合わせ先：

1) 応募方法：

a) JREC-IN Portal Web 応募を利用して提出すること。

→<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>

アップロードする電子ファイルは、上記提出書類ごとにファイルを分け、各ファイル名の先頭に書類番号（1～6）を、末尾に応募者氏名を付すこと。

（例：3_主要研究業績 01_○○○○.pdf）

アップロードする際には各ファイルを一つのフォルダに格納した上で、Zip形式に変換すること。

b) ただし、「主要研究業績」で電子媒体にできない業績（著書など）がある場合には、実物を5部、下記まで送付すること。（応募締切日必着）

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院情報学環長 宛

※なお、提出書類は必ず自身で配達完了を確認できる書留郵便又はゆうパックによるものとする。海外から送付する場合も必ず配達完了を確認できる国際配送サービスを用いること。封筒に「教員応募関係書類（情報通信技術政策分野）在中」と朱記のこと。提出された書類は返却しない。

2) 問い合わせ先：情報学環 総務チーム

メールアドレス：soumu@iii.u-tokyo.ac.jp

電話：03（5841）5938

17. 募集者名称：国立大学法人東京大学

18. 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）

19. その他：

- 1) 取得した個人情報を、本人事選考以外の目的に利用することはない。
- 2) 大学院情報学環・学際情報学府では倫理綱領を策定・公表しているため、応募する場合は事前に目を通すこと。

→<https://www.iii.u-tokyo.ac.jp/about/ethics-policy-principles>

- 3) 大学院情報学環では、若手研究者育成・支援、ジェンダー平等及びダイバーシティを推進しており、若手・女性・性的少数者からの積極的な応募を歓迎する。
- 4) 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。

以上